



SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2020-21

第 02568号

発行日

令和3年5月12日

下館ロータリークラブ会報

Rotary International District 2820



国際R I会長

ホルガー・クナーク

ロータリーは機会の扉を開く



筑波山と五行川

本日のプログラム

クラブ協議会（5月12日）

クラブ会員組織・クラブ管理運営・各委員会

次週のプログラム

クラブ協議会（5月26日）

奉仕プロジェクト・財団・米山・会計・SAA

会長／神山 芳子 副会長／早瀬 浩一 幹事／宮田 憲一 会長エレクト／潮田 武彦

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール（〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511）
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2943回 2021/4/28(水)

お 客 様 ようこそ下館RCへ

渡 邊 浩 様
(茨城県西地方ユネスコ協会会長)

会 長 挨 拶 神 山 芳 子 会 長



皆様、こんにちは。

先日は、新井年度地区大会PR撮影会にご出席下さり、ありがとうございます。MCのNGで何度もお騒がせしましたけれど、とても楽しいひと時でした。

本日のお客様をご紹介します。茨城県西地方ユネスコ協会 渡邊浩会長様です。皆様のご協力の下で使用済み葉書と切手を集めさせて頂き、後ほど寄贈させて頂きます。皆さん、ご協力ありがとうございます。

さて、本日会員卓話は国際奉仕 葉委員長に代わり佐藤会員の「おせんべい」についてのお話となりました。楽しみです。

幹 事 報 告 宮 田 憲 一 幹 事



○池田ガバナー事務所より
・希望の風奨学金支援のお願い 受理

- ・ 21-22 米山記念奨学会委員長について
- ・ ロータリー賞に関する資料 受理
- 永盛ガバナー補佐より
- ・ 5/14(金)午後5時～、第3回会長幹事会の案内 受理
- 衛星クラブより
- ・ 4/27(火)4月第二例会のご案内 受理

ご 挨 拶

茨城県西地方ユネスコ協会 渡 邊 浩 会 長



只今、ご紹介頂きましたユネスコ協会の渡邊です。毎年書き損じハガキ・キャンペーン、「わたしの町のたからもの」絵画展へのご協力、ありがとうございます。今年も沢山の切手・書き損じハガキ、お預かりして参ります。

昨年のキャンペーンでは、日本全体で、全国のユネスコ協会をはじめ、各種団体、学校及び個人の皆様から、約4,262万円分のご支援を頂きました。ハガキにすると、90.6万枚分に相当します。その結果、アフガニスタンに1軒(バグラミ寺子屋)、カンボジアに1軒(ポベル寺子屋)、ネパールに1軒(ギタナガール寺子屋)の寺子屋が完成いたしました。ミャンマーを含めた4カ国で、教育を受ける機会がなかった6,199人が識字クラスや小学校クラス、幼稚園クラスのほか、技術訓練などを受講することができました。

茨城県西地方ユネスコ協会におきましても、同様にキャンペーンを実施し、年賀状などの書き損じハガキの回収を行いました。皆様の善意により昨年度は、日本ユネスコ協会に、ハガキ2,753枚、切手160枚など、合わせて、143,251円の募金相当分を送ることができまし



た。今年度は、活動7年目となり、3月末まで書き損じハガキキャンペーンを実施しました。ご協力ありがとうございます。

ユネスコとは? (What is UNESUCO)

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」 (ユネスコ憲章前文)

ユネスコの目的は、教育・文化・科学を通じて世界中の人々がお互いの無知や偏見を無くし、国や民族を越えて協力し、共に生きる平和な社会を創っていくことです。

ユネスコの活動

主な活動は・・・

基礎教育の完全普及活動やエイズ予防等の資質教育強化・世界遺産保護活動など

具体的には・・・

- ①教育面では⇒学びの場(世界寺子屋運動)・未受教育成人・未就学児童等への支援
- ②文化面では⇒世界遺産保全運動・世界の文化遺産及び自然遺産、無形文化遺産の保護事業
- ③科学面では⇒ユネスコ地球規模の課題解決のための科学振興事業
- ④その他

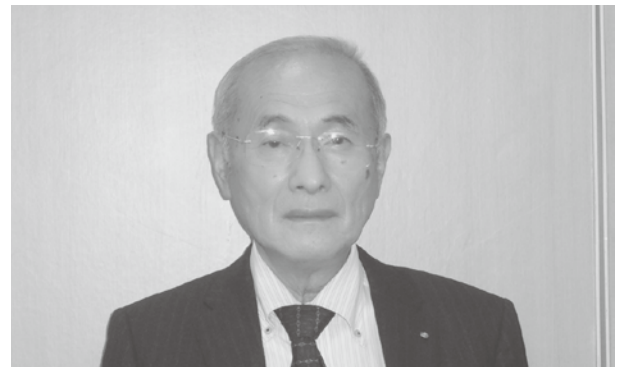
茨城県西地方ユネスコ協会の活動

活動エリア: 筑西市・桜川市・結城市・下妻市 他

- ①「絵で伝えよう! 私の町のたからもの」絵画展
⇒茨城県ユネスコ連盟6協会合同開催の県絵画展に出品〈優秀作品〉巡回展も実施
- ・世界遺産活動に連動し小中学校対象に実施
- ・県西生涯学習センターで継続展開
- ②「平和の鐘(音)を鳴らそう!」運動
- ・筑西市立明野中学校吹奏楽部の演奏協力
- ③「子どもふれあい体験教室」(H26年度からの事業)
- ・宮山ふるさとふれあい公園における体験教室(和太鼓演奏体験・竹とんぼ作り・野外炊飯など)
- ・小中学校高学年児童を対象に実施
- ④歴史探訪
- ⑤県西生涯学習センター主催バザーへの参加
- ⑥書き損じハガキ強化キャンペーン参加 等

卓 話

佐藤 昭 会員



頑固職人 昭の揚げ煎餅への思い

本日は、葉章二国際奉仕委員長の「ネパール支援の進捗について」の予定でしたが、社用により欠席の為、急遽私が久しぶりに卓話することになりました。

弊社は今年創業100周年を迎えることができました。先代の煎餅作りへの思いも直向きでしたが、私も、日持ちする焼き煎餅では大企業・輸入品と競合し、酸化しやすい揚げ煎餅の方が良しと考え、揚げ煎餅1本に特化して営業してきました。

これからも、皆さんの嗜好に合い、そして安全・安心な商品を作り続けたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



「せんべい」のルーツ

「せんべい」のルーツは、平安時代、中国から来た唐菓子(とうがし)だと言われています。唐菓子は和菓子のルーツとも言われていますので、米菓・和菓子のルーツは同じということになります。但し、当時の「せんべい」は小麦粉を原料としていたもので作られており、現在の「せんべい」とは異なったものだったようです。



「あられ」のルーツ

「あられ」のルーツは西暦350年頃(大和時代)、日本古来の風習として、もち米を祝いの儀にお供えていたそうおですが、西暦800年頃(奈良時代)になると、農民が神様に五穀豊穡を祈願するため、もち米を供え、その米を土皿に入れてあぶり、農民の間食として食べられていたことが記録されています。

「せんべい」と「あられ」の違い

「せんべい」と「あられ」は、米菓という分類で一緒にされていますが、原料も製造方法も大きく違う商品です。

主原料の違い	うるち米	もち米
製法の違い	うるち米を蒸して練って形にしたものを焼いて作る	もち米を餅状にして薄くスライスしたものを焼いて作る
	↓	↓ ↓ (大粒) (小粒)
	せんべい	おかき あられ



スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

▶**神山 芳子さん** 先日の新井年度地区大会PR撮影会へのご協力をありがとうございます。本日はユネスコ協会渡邊会長のご来訪ありがとうございます。皆様からのご厚意に感謝して不用な葉書、切手をお渡しさせて頂き

ます。

- ▶**宮田 憲一さん** 本日、急遽卓話ありがとうございます。佐藤さんのお話、楽しみです。
- ▶**佐藤 昭さん** 今日は、私から卓話します。つまらない話ですけど宜しくお願いします。
- ▶**永井 啓一さん** 佐藤さんの卓話、楽しみにしておりました。宜しくお願いします。
- ▶**関谷 徹さん** 佐藤会員の卓話、楽しみです。県西ユネスコ協会 渡邊会長の来訪を記念して。
- ▶**岩崎 晴男さん** 佐藤昭会員の卓話、楽しみです。茨城県西ユネスコ協会 渡邊会長ようこそ。
- ▶**新井 利平さん** 卓話、佐藤会員ご苦労様です。
- ▶**百目鬼博行さん** 佐藤さんの卓話を記念して。
- ▶**小林 一彦さん** 佐藤会員の「おいしい卓話」楽しみにしています。宜しくお願い致します。
- ▶**堀江 勤さん** ユネスコ協会 渡邊会長の来訪を記念して。佐藤さん、卓話楽しみにしています。
- ▶**根岸 千聡さん** 渡邊会長、ようこそいらっしゃいました。佐藤さんのせんべいの話、楽しみにしております。
- ▶**松浦 真也さん** 佐藤昭様、本日の卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。
- ▶**鈴木 健一さん** ユネスコ協会 渡邊会長、ようこそ。佐藤さん、せんべいの話、楽しみです。

本日の合計 16,000円 累計 782,000円

出席報告 鈴木健一 副委員長

■メイクアップ(敬称略)

4月20日 地区職業奉仕委員会会議
新井和雄・宮田憲一

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
28	14	9	1	4



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。